

(様式3)

合流式下水道緊急改善事業 事業評価シート

評価実施年月 : 平成23年 11月

1. 対象事業	木更津処理区 合流式下水道緊急改善事業																		
2. 実施主体名称	木更津市																		
3. 計画期間	平成22年度～平成25年度																		
4. 対象事業の進捗状況	<p>○ 夾雑物除去対策としてポンプ棟(全1箇所)にスクリーンを設置した。(処理場建設時に設置済) (粗目100mmと細目25mmのスクリーン)</p> <p>○ 遮集倍率は現況能力(約10.1Q)で評価する。(1Q=計画時間最大汚水量)</p> <p>○ 最終目標としては、雨水滞水池を設置予定。</p>																		
5. 目標の達成状況と達成の見通し	<p>目標に対する達成状況</p> <table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>昭和52年度 (計画当初)</th><th>平成22年度末 (現状)</th><th>目標 (最終)</th></tr></thead><tbody><tr><td>汚濁負荷量の削減</td><td>0%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>公衆衛生上の安全確保</td><td>0%</td><td>15%</td><td>100%</td></tr><tr><td>夾雑物の削除</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr></tbody></table> <p>・ 汚濁負荷量の削減、夾雑物の削除は現状で達成済みである。</p> <p>・ 雨水滞水池(3.5mm貯留、約2,350³m)を設置することにより、目標に対する達成率はすべて100%となる見込みである。(公衆衛生上の安全確保[放流回数の半減])</p>			区分	昭和52年度 (計画当初)	平成22年度末 (現状)	目標 (最終)	汚濁負荷量の削減	0%	100%	100%	公衆衛生上の安全確保	0%	15%	100%	夾雑物の削除	100%	100%	100%
区分	昭和52年度 (計画当初)	平成22年度末 (現状)	目標 (最終)																
汚濁負荷量の削減	0%	100%	100%																
公衆衛生上の安全確保	0%	15%	100%																
夾雑物の削除	100%	100%	100%																
6. 対象事業の整備効果の発現状況	<p>・ スクリーン設置による夾雑物除去効果については、処理場建設時より設置されており、処理開始から現在まで、処理場からの放流による、ゴミ漂着等の報告は受けていない。</p>																		
7. 事業の効率化に関する取り組み状況	<p>・ 事業計画の見直しを行い、事業コストの縮減を図ります。 (雨水滞水池の容量が約4,020³mから約2,350³mに変更。)</p>																		
8. 今後の方針	<p>・ 今後、合流式下水道緊急改善事業計画により、平成22年度から平成25年度の4年間で雨水滞水池の整備を完了する予定。</p>																		